

原市場聖書教会

NO. 991

週 報

年間聖句

ですから、あなたがたは癒やされるために、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、働くと大きな力があります。

ヤコブ5章16節



2024. 3. 31

イースター主日礼拝

2024年 3月 31日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多守兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主は今生きておられる」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主はわれらの太陽」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌168番「いざひとよ」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		本多守兄	
聖書朗読	マタイ27章62節～28章15節	司会者	
説教	「イエスの復活を見た番兵」	若村和仁師	
黙祷		—	同
賛美	聖歌171番「よびとようたえ」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		奏楽者	
後奏		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムと
昼食のご用意もあります。



「イエスの復活を見た番兵」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ27章62節～28章15節

62, 明くる日、すなわち、備え日の翌日、祭司長たちとパリサイ人たちはピラトのところに集まって、

63, こう言った。「閣下。人を惑わすあの男がまだ生きていたとき、『わたしは三日後によみがえる』と言っていたのを、私たちは思い出しました。

64, ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうすると、この惑わしのほうが、前の惑わしよりもひどいものになります。」

65, ピラトは彼らに言った。「番兵を出してやろう。行って、できるだけしっかりと番をするがよい。」

66, そこで彼らは行って番兵たちとともに石に封印をし、墓の番をした。

1, さて、安息日が終わって週の初めの日の明け方、マグダラのマリアともう一人のマリアが墓を見に行った。

2, すると見よ、大きな地震が起こった。主の使いが天から降りて来て石をわきに転がし、その上に座ったからである。

3, その姿は稲妻のようで、衣は雪のように白かった。

4, その恐ろしさに番兵たちは震え上がり、死人のようになった。

5, 御使いは女たちに言った。「あなたがたは、恐れることはありません。十字架につけられたイエスを捜しているのは分かっています。

6, ここにはおられません。前から言っておられたとおり、よみがえられたのです。さあ、納められていた場所を見なさい。

7, そして、急いで行って弟子たちに伝えなさい。『イエスは死人の中からよみがえられました。そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれます。そこでお会いできます』と。いいですか、私は確かにあなたがたに伝えました。」

8, 彼女たちは恐ろしくはあったが大いに喜んで、急いで墓から立ち去り、弟子たちに知らせようと走って行った。

9, すると見よ、イエスが「おはよう」と言って彼女たちの前に現れた。彼女たちは近寄ってその足を抱き、イエスを拝した。

10, イエスは言われた。「恐れることはありません。行って、わたしの兄弟たちに、ガリラヤに行くように言いなさい。そこでわたしに会えます。」

11, 彼女たちが行き着かないうちに、番兵たちが何人か都に戻って、起こったことをすべて祭司長たちに報告した。

12, そこで祭司長たちは長老たちとともに集まって協議し、兵士たちに多額の金を与えて、

13, こう言った。「『弟子たちが夜やって来て、われわれが眠っている間にイエスを盗んで行った』と言いなさい。

14, もしこのことが総督の耳に入っても、私たちがうまく説得して、あなたがたには心配をかけないようにするから。」

15, そこで、彼らは金をもらって、言われたとおりにした。それで、この話は今日までユダヤ人の間に広まっている。

今週のワーシップ賛美

主はわれらの太陽

作詞/作曲 長沢 崇史

主は - - われら の た - い よ う - め ぐ み - と あ わ れ み の 主 - た だ し

5 $E\flat$ F Dm Gm Cm7 Fsus4 F
- い み ち を あ ゆ む も の た - ち に 良 い も の を - こ ば ま な い - 主 よ

9 $B\flat$ F Gm Dm7
- - す く い の か み よ - 義 を 持 - っ て お さ め る か た - 主 を お

13 $E\flat$ F Dm Gm Cm7 Fsus4 F
- そ れ る も の に そ そ が れ る あ な た の え い こ う

17 $B\flat$ add9 Dm7 Gm Fm7 $B\flat$
て ん で あ が め - ら れ る 主 の え い 光 地 の う - え に や

21 $E\flat$ F/ $E\flat$ Dm Gm Cm7 Fsus4 F
み を 照 - ら す - ま こ と の ひ - か り - し ず む こ と の な い た い よ う

25 $B\flat$ add9 Dm7 D/ $F\sharp$ Gm Fm7 $B\flat$ 7
た か く か か げ - ら れ る そ の み 名 を ほ め た - た え な

29 $E\flat$ F/ $E\flat$ Dm Gm Cm7
げ き の - 日 は - - お わ り を つ - げ る - さ ん び の う た - と

32 $E\flat$ m7 F/ $E\flat$ $B\flat$
わ の ひ か り - イ エ ス に -

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしくよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2023年3月31日御言葉

エレミヤ書 29章 11節

わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている——主のことは——。それはわざわざではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●エレミヤとは古代ユダヤの預言者です。神の言葉を預かり人々に伝える役目を持つ、神と人との仲介者でした。そのエレミヤが、バビロン捕囚というユダの民がとらえられ奴隷生活を送るという苦しみの中にいた時に、ユダの民を励ます言葉を神から預かり、捕囚民となっていたユダの民に語った言葉がこの御言葉です。

この言葉は、今現代を生きる私たちにとっても、とても励ましとなります。神様の立てている計画は、時に苦しみが長く続くことがあるかもしれませんが、しかし、それは、私たちを苦しめるための災いではなく、平安を与える計画だと語るのです。私たちに「将来と希望を与えて下さる」と約束されているのです。

エレミヤはこのような神の約束を民に語りましたが、しかし、神様の下さる平安は、信じたからと言って、即席で答えてくださるものではなかったのです。こう語られ励まされても、捕囚民の状態から解放されるのに70年という時間がかかったのです。

しかし、世代を超えてこの神の約束を信じ続けた結果、ユダの民に土地が返され解放される時は来たのです。長い長い想像を絶する苦しみだったことともいえます。しかし、神の約束通り、信じた結果、神のご計画通り捕囚の身から解放されたのです。私たちも、自分ではよくわからなくても神様は私たちのご計画も良く知ってくださり、神が立ててくださるご計画の中に苦しみがあったとしても、必ず乗り越えられる道が用意されていることと、平安と希望を与えるものだと言語るのです。私たちもこの希望を信じて、試練にも意味があり、必ず脱出の道も用意されてることを信じ、神様と共に歩む人生が送れるよう祈り求め続けたいものです。神様は将来と希望を与えるためにいろいろな経験をさせてくださるのです。では今日の一日が守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

頌 栄

聖歌383

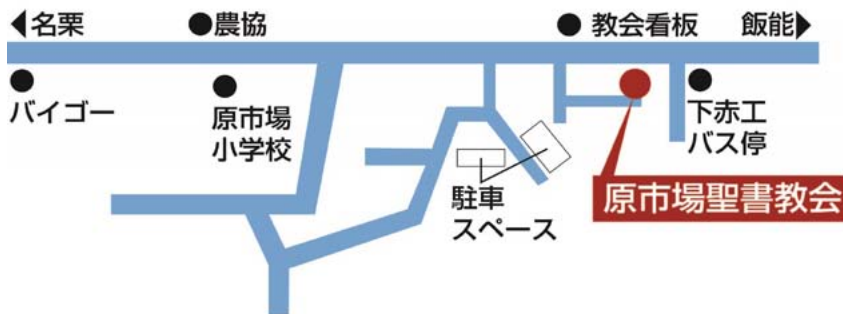
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッススペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧師: 若村和仁